

心理学科

なぜ女性はわきまえてしまうのか：  
ジェンダーの心理学

皆さんはなぜ女子大という選択肢を検討していますか？  
その選択は現代社会においてどのような意味があるで  
しょうか？心理学の視点から考えてみます。



平井 美佳

教育学科

子どもの人権を守るとは—子どもの声に耳を傾けよう—

子どもの声に耳を傾けること、子どもの意見が社会を変え  
ていくことについて一緒に考えてみよう。



加藤 洋子

人間関係学科

世界遺産は誰のためのもの？文化人類学からのアプローチ

世界遺産は人気の観光地です。保全か開発か？インドネシア・  
バリの事例から文化遺産を守ることの意味やその難しさについ  
て文化人類学の視点から一緒に考えてみます。



岩原 紘伊

日本語日本文学科

すべての小説は推理小説である—語られない空白  
を読み解く—

どんな小説にも語られない空白があり、読者を謎解きへと  
誘っています。あなたも読書探偵となって、空白の推理に  
挑戦してみませんか。



大塚 美保

史学科

聖母マリア像からさぐるヨーロッパ中世のキリスト教

優しいマリアさまも、たくましいマリアさまも描かれました。  
その姿の中には過去のそれぞれの時代と、そこに生きた人々  
の思いや信仰が表現されているのです。



印出 忠夫

英語文化コミュニケーション学科

翻訳を通じて社会に貢献する—読者を惹きつける  
英語を使ってパンフレットを訳すには—

もしレジャー施設のパンフレットの翻訳を任されたら、何を  
準備してどんな語彙や文体を使って訳しますか？目的や読者  
に応じて変化する翻訳の面白さを探ります。



高橋 実紗子

哲学科

サムライの人生観をどう思う？—武士道の功罪—

ゲームやマンガでおなじみ、外国人観光客も大好きな「サム  
ライ」は人生をどのように考えていた？ 武士道と、その精神  
が後世に与えた影響を考えてみよう。



長野 美香

国際交流学科

18歳だから投票しろと言われても  
困っていませんか？

だからと言ってこれからずっと逃げるのも、いい加減に投票  
するのいやじゃないですか？ そんなあなたにお伝えしたい  
ことがあります。興味のない人ほど聞いてほしい。



坪内 淳

心理学科

知性をとらえなおす：  
クリエイティビティを発揮する学びへ

人間の知性はテストでいい点を取る力だけではありません。大学であなたがどのような学びを創り出すことができるのか？考えてみましょう。



石黒 千晶

教育学科

子どものころを豊かに健康に

ころを豊かに健康に育むためにほどこされている学校での様々な工夫。その一端を執筆・編集に関わっている保健教科書の内容を参考にして一緒に考えてみましょう。



植田 誠治

人間関係学科

羞恥心の対人心理

「恥ずかしい」「照れくさい」—そんなありふれた感情の持つ大切な役割を心理学の視点から読み解きます。



菅原 健介

日本語日本文学科

日本語教師と「やさしい日本語」

日本語教師という仕事のおもしろさを伝えます。「やさしい日本語」を駆使して外国人と日本語で交流ができる仕事です。



岩田 一成

史学科

日本外交史研究者としての緒方貞子さん

緒方貞子さんは日本外交史の研究者、大学教員として、そのキャリアをスタートさせました。研究を実務に生かした緒方さんの生き方と想いを考えます。



土田宏成

英語文化コミュニケーション学科

多様な英語アクセント：My Fair LadyのElizaはなぜ発音を変えたかったのか？

Englishesと言うように世界で使われる英語は実に多様です。映画を題材にイギリス英語の方言差を学び、アクセントとアイデンティティの関係について考えます。



杉本 淳子

哲学科

AR（拡張現実）と身体性

新しいテクノロジーがもたらす体験は、現実に対する意識や身体の在り方に影響を及ぼします。AR（拡張現実）がもたらす体験を美学的に考察します。



上石 学

国際交流学科

ジャーナリズム論&グローバルジャーナリズム入門  
— ジャニー喜多川報道から —

昨年の春から急に増加したジャーニー喜多川氏関連の報道を材料に、ジャーナリズムにおける「国境」と「ジェンダー格差」という二つの問題を考えます。



鈴木 弘貴